

おさんぽマップ

絵本のページと実際の場所をくらべてみてね。



『モノレールのたび』
みねおみつ さく
定価(本体900円+税) 26×24センチ/28ページ かがくとも絵本シリーズ

絵本『モノレールのたび』を読んで、「湘南モノレール」に乗ろう。

絵本を読んで、モノレールで空中散歩を楽しもう！

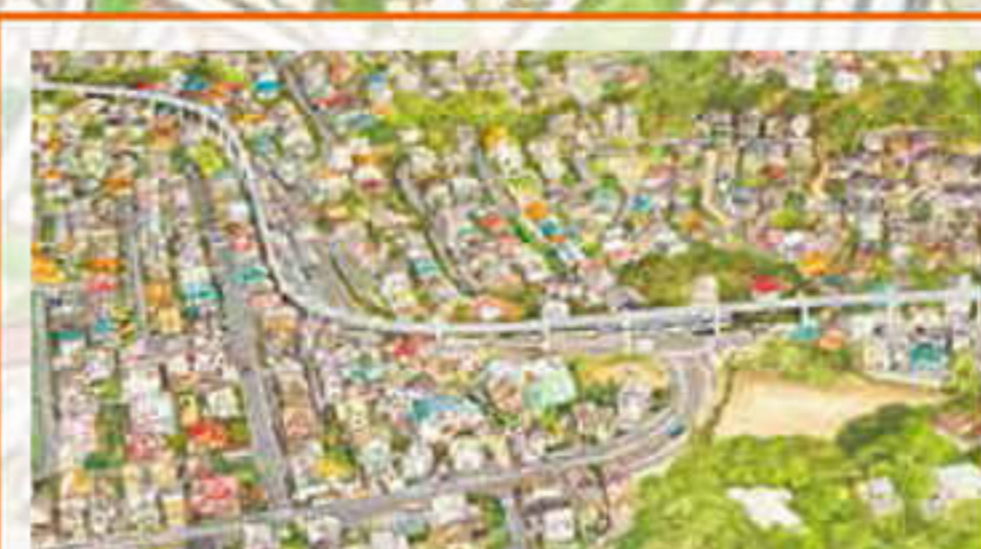
『モノレールのたび』は、町のターミナル駅から、海の近くの駅まで運行するモノレールの旅を描いた絵本です。

モデルとなったのは、神奈川県のおおふなえきと湘南江の島駅をむすぶ「湘南モノレール」。絵本では、起伏のある地形を登ったり下ったり、右に左にカーブしながら走る「湘南モノレール」と沿線の様子を、ほぼ忠実に描いています。実際の「湘南モノレール」と、絵本『モノレールのたび』に描かれている場面とをぜひ見比べてみてください。きっと同じ景色に出会えますよ！

※地図の中のページ番号と→は、絵本のページとその場面のおおよそのロケ地を示しています。(矢印の方向に見た景色が描かれていますが、上空からの景色もあり、正確にロケ地のポイントを示しているわけではありません。「おさんぽ」の際は、危険な所や私有地などに立ち入ることのないようご配慮をお願いいたします。)



絵本『モノレールのたび』
22-23ページ
海が見えてきました。小高い山のトンネルに向かって電車は進みます。



絵本『モノレールのたび』
20-21ページ
上空からの景色。住宅街のなかを右に左にカーブしながら走ります。



絵本『モノレールのたび』
6-7ページ
モノレールがターミナル駅を出発。少しずつスピードがあがっていきます。



絵本『モノレールのたび』
10ページ
モノレールのレールは1本だけ。上下の電車は駅で待ち合わせずれ違います。



絵本『モノレールのたび』
26ページ
いよいよ終点の海の近くの駅です。運転席のようすも見る事ができます。



絵本『モノレールのたび』
16-17ページ
なかなか見ることはできませんが、モノレールの車庫のなかのようすです。



絵本『モノレールのたび』
18ページ
線路の脇に見える変電所。モノレールで使えるように調節した電気を送ります。

絵本・地図をつくった人/

みねおみつ プロフィール

東京都生まれ。日本大学芸術学部卒。8年ほど公募団体に所属しタブローを発表の後、個展活動とともに絵本の創作をはじめ。絵本に『でんしゃはうたう』(福音館書店)、『エアポートきゅうこうはっしゃ!』『そらからみると』(PHP研究所)などがある。



おおふな かんじ 大船観音寺
誰もが認める大船のシンボル、優しい微笑みで鎌倉を見守ります。

かまくら ちゅうおう 鎌倉中央公園
住宅地に隣接しながら、一歩足を踏み入ると里山の別世界が広がります。

ふた こうえん 笹田公園
野球場やテニスコートなどスポーツ施設の充実した公園。自然もいっぱい。

かまくら やま 鎌倉山
小高い丘陵地の森林のなかに、料亭やケーキ屋さんなどが点在しています。

かまくら ひろまち 鎌倉広町緑地
湧き水があり、里山の風景を楽しむことのできる48haの広大な緑地です。

しんえ の しま 新江ノ島水族館
たくさんの海の生き物と楽しいイベントで、何度も行きたくなる水族館です。

え の しま 江の島
江島神社やシーキャンドルと呼ばれる灯台など、みどころがいっぱい。

かまくら だいぶつ 鎌倉大仏殿高徳院
台座を含め13メートルある立派な大仏がシンボルのお寺です。